

あつまれ みんなの力作

中学校

＝ 校内写生大会 ＝



95

我が家の家庭教育

小川台 林 良子

我が家は、最近では田舎でもめずらしい8人家族です。

主人・父母・祖母・中1の息子・5年と2年の娘です。4世代同居ですので意見のくい違い、価値観の違いなどあり、衝突する事もたびたびありますがお互いに補いあい

ながらの毎日です。

子どもが小さい時はいろいろな情報・知識などにふりまわされ現実との違いにいらいらしながらヒステリー母さんをやっておりますが、幸い家庭教育学級など勉強する機会にも恵まれ、子どもと共に育つ「共育・ママ」をめざしてまいります。

心にゆとりのある子どもに

よく挨拶のできない子どもが多くなったと言われますが、子どもにだけ押しつけるのではなく、大人が手本となり頑張っています。特に1日のスタートとなる「おはようございます」を大事にしています。

「おはよう」と言う4つの言葉の中から今日の体調、心の動きなどを感じとるように…。共働きですので、家庭の事はほとんど祖母にまかせつきり、子供と過ごす時間はごくわずかになってしまいます。長男は中1で、他から話しかけられるとうれさ

いなどという年頃ですので、ゲームや遊びなどでコミュニケーションをとっています。同じ世界に入ると心も開いてくるのでしょうか？ポツリポツリと話しだし最後には口も手も忙しくなります。下の2人は同性という事も

かかられるとうれさ

ありよく一緒に遊んだり、今遊んでいたかと思うと、今度は何んかをしたりで、にぎやかにやっています。家では兄弟げんかをしてなるべく大人は知らんぷりになるべく大人は知らんぷりをする。我が家では兄弟げんか大いに賛成です。



▲自然の中で伸び伸び育ってほしい

日常生活の面では少々不便な所ではありますが、自然が与えてくれた大地・恵み・人間関係

して、大いにやらせるようにしています。昨今マスコミや新聞などで暴力、殺人などという文字を目にしますが、兄弟の減少などで小さい時にけんかをする相手もチャンスも

のうちのびのびと育ち、心にゆとりのある子どもになってくれたらと思いつつ、我が家の家庭教育は続きます。



1年1組 越川 めぐみさん

※神社の柱の色の塗り方と、雲の部分の表現が難しかったです。

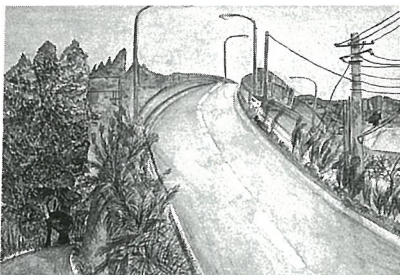


『熊野神社』



2年3組 行方 由理子さん

※道のカーブしているところや、橋の見えなくなるころの影のつけ方がむずかしかったです。



『あけぼの橋』